

犬山市議会第 8 6 号議案

犬山市水道事業給水条例の一部改正について

犬山市水道事業給水条例の一部を改正する条例を別紙のように定めるものとする。

令和 7 年 1 1 月 2 8 日提出

犬山市長 原 欣 伸

(説 明)

この案を提出するのは、災害等の非常時における給水装置工事の施行者に関する特例を設けるため必要があるからである。

犬山市水道事業給水条例の一部を改正する条例

犬山市水道事業給水条例（平成１０年条例第１４号）の一部を次のように改正する。

目次中「第３９条」を「第３９条・第４０条」に改める。

第７条第１項に次のただし書を加える。

ただし、災害その他非常の場合において、市長が他の水道事業者（法第３条第５項に規定する水道事業者をいう。以下同じ。）又は他の水道事業者が法第１６条の２第１項の指定をした者が給水装置工事を施行する必要があると認めるときは、この限りでない。

第３９条を第４０条とし、第７章中同条の前に次の１条を加える。

（準用）

第３９条 第７条第１項ただし書の場合において、他の水道事業者が法第１６条の２第１項の指定をした者が施行する給水装置工事については、指定給水装置工事事業者が施行する給水装置工事とみなしてこの条例の規定を適用する。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

○犬山市水道事業給水条例の一部改正のための新旧対照表

新（改正後）	旧（改正前）
<p>目次</p> <p>第 1 章～第 6 章 略</p> <p>第 7 章 補則（<u>第 3 9 条・第 4 0 条</u>）</p> <p>附則</p> <p>（工事の施行）</p> <p>第 7 条 給水装置工事は、市長又は市長が法第 1 6 条の 2 第 1 項の指定をした者（以下「指定給水装置工事事業者」という。）が施行する。<u>ただし、災害その他非常の場合において、市長が他の水道事業者（法第 3 条第 5 項に規定する水道事業者をいう。以下同じ。）又は他の水道事業者が法第 1 6 条の 2 第 1 項の指定をした者が給水装置工事を施行する必要があると認めるときは、この限りでない。</u></p> <p>2 及び 3 略</p> <p>（準用）</p> <p><u>第 3 9 条 第 7 条第 1 項ただし書の場合において、他の水道事業者が法第 1 6 条の 2 第 1 項の指定をした者が施行する給水装置工事については、指定給水装置工事事業者が施行する給水装置工事とみなしてこの条例の規定を適用する。</u></p> <p><u>第 4 0 条</u> 略</p>	<p>目次</p> <p>第 1 章～第 6 章 略</p> <p>第 7 章 補則（<u>第 3 9 条</u>）</p> <p>附則</p> <p>（工事の施行）</p> <p>第 7 条 給水装置工事は、市長又は市長が法第 1 6 条の 2 第 1 項の指定をした者（以下「指定給水装置工事事業者」という。）が施行する。</p> <p>2 及び 3 略</p> <p><u>第 3 9 条</u> 略</p>